

2017年11月10日

JR 東日本 千葉駅新駅舎開業 1 周年記念イベントの開催について

2017年11月20日、JR 東日本 千葉駅は新駅舎開業 1 周年を迎えます。

ご利用のお客さま、地域の皆さまに感謝を申し上げます。

これを記念して、地域の伝統郷土芸能「登渡神社登戸神楽囃子連」と「和太鼓白鳳」によるイベントを11月19日に千葉駅みどりの窓口前にて開催いたします。

日頃の感謝の気持ちを込めたイベントを是非お楽しみください。

- 概 要 「登渡神社登戸神楽囃子連」「和太鼓白鳳」による演奏
- 開催日 2017年11月19日（日）
- 時 間 第1回 11：00～11：30 「登渡神社登戸神楽囃子連」
第2回 12：00～12：30 「和太鼓白鳳」
第3回 13：30～14：00 「登渡神社登戸神楽囃子連」
第4回 14：30～15：00 「和太鼓白鳳」
- 会 場 千葉駅3階コンコース みどりの窓口前



千葉駅構内図

- 観覧方法 ご自由にご覧頂けます。なお、観覧席のご用意はございませんのでご了承下さい。
- 主催 東日本旅客鉄道株式会社 千葉駅
- 協力 千葉商工会議所、千葉市文化振興財団
登渡神社登戸神楽囃子連、和太鼓白鳳
株式会社千葉ステーションビル ペリエ千葉

※イベントの内容は、都合により変更となる場合があります。

■伝統芸能 団体紹介

とわたり 登渡神社登戸神楽囃子連

「登渡神社登戸神楽囃子連」は地元、登渡神社のご祭礼を中心として、千葉市の産業祭りや海外の姉妹都市との文化交流会などに積極的に参加し、幅広く活動をしています。その生い立ちの歴史は明治時代の中頃に深川系の神楽囃子が登戸の地に伝わり現在に受け継がれています。

登戸の神楽囃子は平成 20 年 6 月、「由来や現在に至る経緯が明確で、地域の生活文化を理解する上で重要」（千葉市教育委員会）と認定され、千葉市の無形民俗文化財として地域文化財第 1 号に登録されました。

和太鼓白鳳

「和太鼓白鳳」は平成 10 年に千葉市中央区に結成し【和】にこだわり、日本各地の歴史や文化・伝統芸能をテーマとした「創作太鼓の会」で県内は元より首都圏を活動の範囲に、海外からのインバウンド接待にもお声掛けいただき喜ばれております。

■その他

1周年イベントメッセージ募集

千葉駅新駅舎開業 1 周年を記念してお客さまからのメッセージを募集します。
お客さまからご記入いただいたメッセージカードを千葉駅構内にて掲示します。
募集・掲出期間 11 月 10 日（金）～11 月 20 日（月）

※千葉駅中央改札口付近に専用の投稿ボックスを設置します。